

# コミュニティ・スクール（学校運営協議会）制度を導入しました。

## 子供・地域・学校が「笑顔いっぱい、わくわくいっぱい」に



### 「コミュニティ・スクール」って何？

コミュニティ・スクールは、「学校運営協議会」を設置している学校をいいます。  
学校運営協議会を設置することで、保護者や地域の皆さんが一定の権限をもって学校運営に参画することができます。



### 「学校運営協議会」って何？

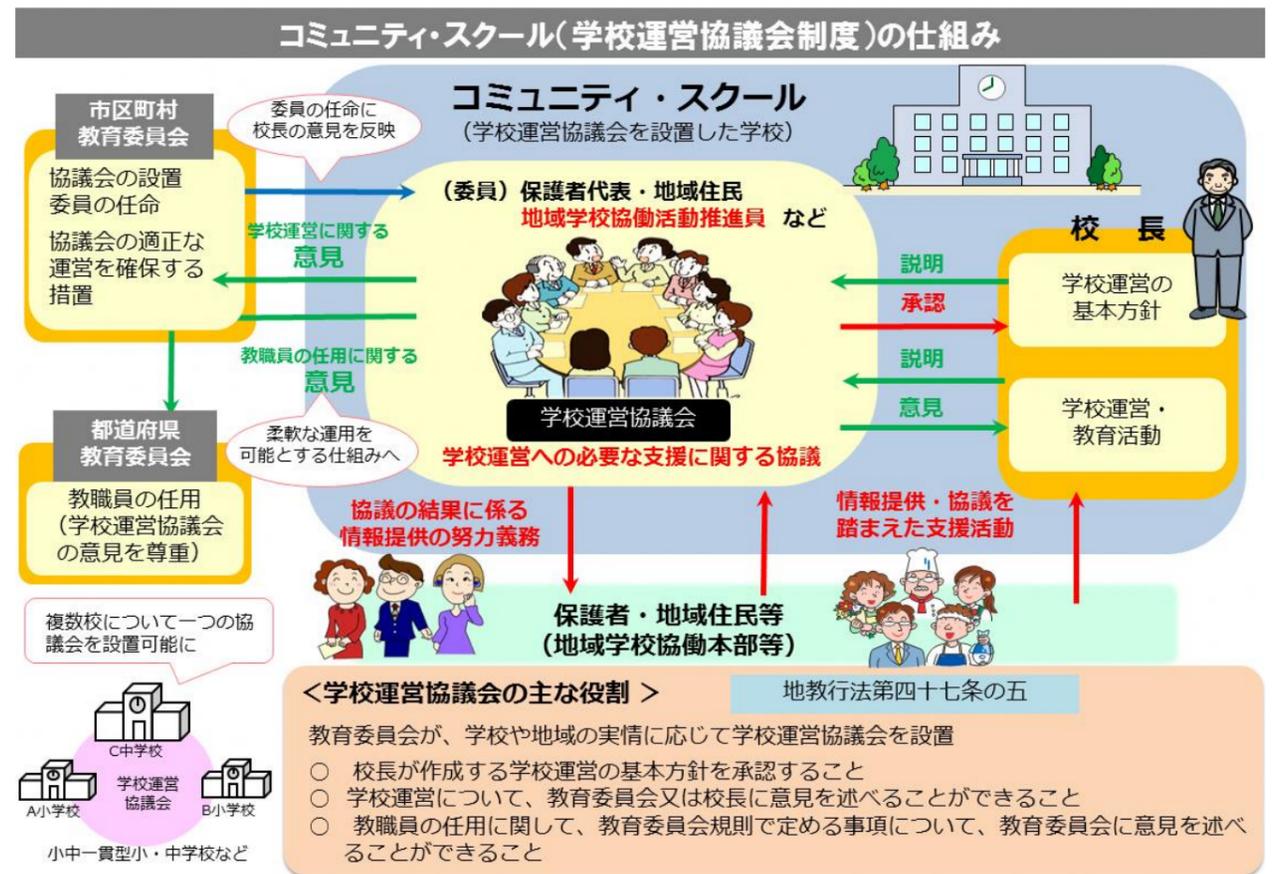
学校の教育目標やビジョンを学校と共有するとともに、教育委員会や校長に意見を述べることで一定の権限を有する合議制の機関です。  
協議会の委員（15人以内）は、保護者、地域の皆さん、地域団体等の方々です。



### コミュニティ・スクールを導入する理由って何？

これまでの学校運営連絡会の取組を発展させ、学校と学校運営協議会が対等な立場で学校運営を行うことで、地域とともにある学校づくりの推進を行い、地域ぐるみで子供を育てていく環境を構築するためです。

### コミュニティ・スクールの仕組みのイメージ



※小金井市は小中一貫型小・中学校ではありません。

文部科学省ホームページより

## コミュニティ・スクールを導入することにより期待される効果

- 子供たち
- ・ 学びや体験活動の充実
  - ・ 地域の担い手としての自覚が高まる

- 保護者、地域の皆さん
- ・ 地域総ぐるみでの子育て
  - ・ 保護者同士や地域の人との人間関係の構築

- 学校
- ・ 地域の理解を得た学校運営
  - ・ 地域の支援による充実した学校運営

小金井市では、コミュニティ・スクールをとおして、子供・地域・学校、の皆さんが「笑顔いっぱいワクワクいっぱい」になれる、学校教育活動をめざして、地域とともにある学校に向けて取組を進めてまいります。  
地域学校協働活動（裏面をご覧ください。）との連携を図り、地域とともにある学校の実現を図ってまいります。

## 「地域学校協働活動」って何？

地域と学校が協働して地域全体で、子供たちの成長を支え、地域を創生するための様々な活動のことを地域学校協働活動といいます。

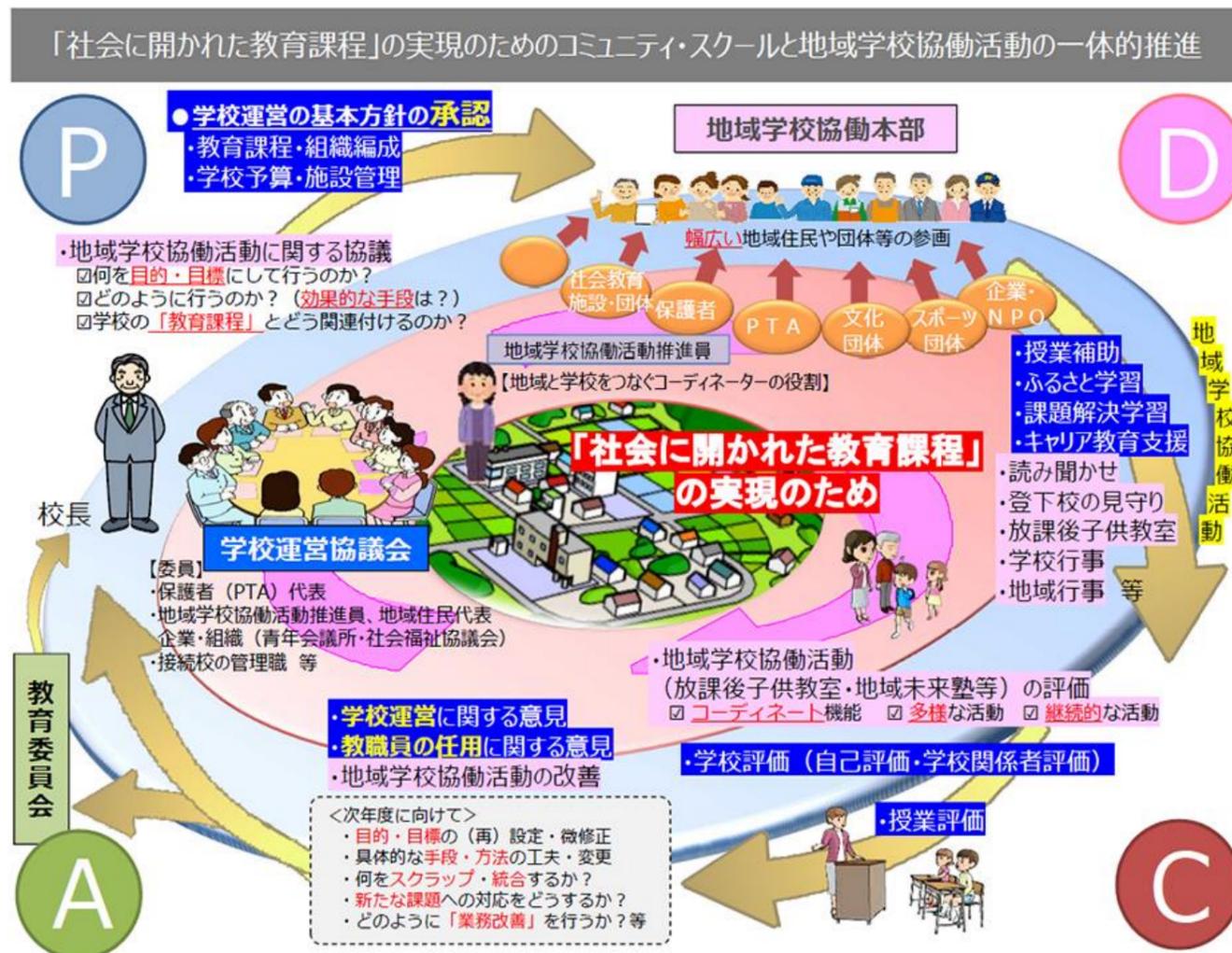
これは、地域の教育力を向上させるためには、社会総がかりで取り組むことが必要であり、学校と地域がそれぞれの強みを生かしながら、連携・協働するための組織的、持続的仕組みが重要であるという考えによるものです。

## 「地域学校協働活動」の取組って？

地域学校協働活動の取組例としては、

- 【学習活動支援】 学習支援（学習補助、読み聞かせ等） 学校行事の補助 等
- 【地域人材育成】 ふるさと発見学習 等
- 【郷土学習】 職場体験学習 郷土の伝統や文化芸能学習 等
- 【学校周辺環境整備】 花壇や芝生の整備 図書室の整備 登下校中や校外学習時の見守り等

など、子供たちの成長を支え、地域を創生する活動が対象です。



文部科学省ホームページより

## 「学校運営協議会」との連携

学校運営協議会において、学校運営の基本方針や課題の共有を図るとともに、学校運営に必要な支援について協議します。多くの関係者間でビジョンや目標の共有を通して、幅広い地域住民の参画により、地域学校協働活動の活性化につながるなど、地域学校協働活動と学校運営協議会の双方が、両輪として相乗効果を発揮するように連携していきます。

小金井市では、地域学校協働活動を通して、子供・地域・学校、の皆さんが「笑顔いっぱい、わくわくいっぱい」になれる、地域づくりをめざして、取組を進めてまいります。